

平成23年度第4回中原区区民会議運営部会会議摘録

○日 時 平成24年2月16日（木） 午後2時～3時30分

○場 所 中原区役所5階505会議室

○出席者 板倉委員、川連委員、杉野委員、鈴木委員、松本委員、

（事務局）石澤副区長、企画課：綱島課長、服部課長補佐、宮田担当係長、園田担当係長、橋本職員、深谷職員

（行政関係者） なし

（委託契約業者）石塚計画デザイン事務所

○欠席者 ・房委員

○傍 聴 なし

○報 道 なし

○次 第

1 開会

2 会議録確認委員の選任

⇒松本委員を選任

3 議題

（1）子育てアンケートについて

（2）区民会議市民報告会について

（3）第3期最終報告書について

（4）その他

事務局：中原区区民会議運営部会要領（以下、「要領」という。）第5条第2項に基づき、委員の過半数の出席により会議は成立している。本日の資料は、資料1「地域における子育て応援体制づくりアンケート調査結果」資料2「区民会議市民報告会実施準備会第1回打合せ内容」資料3「第3期中原区区民会議報告書構成及び目次（案）」を配布した。また、「第3期中原区区民会議子育てアンケート概要」を追加した。

鈴木部会長：会議録確認委員を松本委員にお願いしたい（委員承認）。それでは、議題1の「子育てアンケートについて」事務局から説明をお願いしたい。

事務局：昨年の10月21日から12月16日にかけて区の3か月児、1歳6か月児、3歳児の健康診査時に合わせて区民会議委員と14回アンケートを実施し、3か月児が154件、1歳6か月児が171件、3歳児が209件、無回答が3件、計537件の回答を得た。調査項目は、性別、家族構成などの基本属性を含めて、利用するサービス・施設、子育てに関する情報、地域とのつながりなどである。また、集計については、まだ素案の段階であることを了承願いたい。内容について、家族構成は、1組の夫婦と未婚の子どもの世帯である核家族世帯が約9割となっている。利用したことのある施設は、公園が一番多く、次に区役所、保育園、こども文化センター、地域子育て支援センターなどとなり、約4割の利用があった。サービスについては、子育てサロンなどや保育園の園庭開放や交流事業が多い。求めている情報については、子どもの健康に関する情報が最も多く、子どもを連れて外出する際の便利な情報、一時預かり施設、各種助成・手当、

サークル活動の順で、入手方法については、市の広報誌、ロコミ、市のホームページとなっている。困ったときに相談できる人がいるかどうかについては、ほとんどの人がいると回答し、すぐに来てくれる人かどうかについては、約3割がそうではないと回答。交流場所があれば8割強が利用すると回答し、子育て相談、読み聞かせ、子ども向け音楽、昔遊び、子育ての講習・勉強会がやってほしいこととなっている。時間帯は平日の午前中、平日の午後が多い。12ページ以降は、共働きか否か、子どもの年齢、地区別でのクロス集計となっている。今後は、問13、14でのクロス集計と、自由意見も出されているので整理しまとめていきたい。

鈴木部会長：アンケートの報告についていかがか。意見がなければ、報告書に精査を加え次回の区民会議に報告していきたい。次に区民会議市民報告会（以下、「報告会」という。）に移りたい。その前に、2月2日に事務局から提案があった日程の件について確認したい。同じ日に区の行事が重なることになり、報告会を5月13日から27日に変更が可能かどうかである。事務局から少し説明をお願いしたい。

事務局：区の40周年の取組として、法政大学と富士通のアメフトチームによる対戦をメインにした「パンジーボウル」が法政大学のグラウンドで5月13日に開催される。対戦相手の関係上、日程の変更が困難とのことであった。より多くの区民に参加してもらいたいとの趣旨で報告会の日程の変更が可能かどうか、正副委員長に確認を行った。5月13日については、区民会議でも承認されており、各委員から意見を聴取すべきとのことで、2月6日に第2回報告会実施準備会を開催し出席委員に、7日に他の委員に確認を行った。委員からは、5月13日は予定が生まれ、広報を含めすでに動き出している。開催内容や質も違い、住み分けは可能であり、大きな影響はなく、同日開催でも構わないのではないかと。多くの区民に来てもらうために日程をずらした方がいい。などの意見をもらった。当初の予定通り5月13日の開催に賛成の委員は16名、変更した方がいいとの委員は1名、どちらでも構わない1名、確認できなかった委員が1名との結果となった。この結果については、運営部会の一任として次回の区民会議に報告してもらいたい。

鈴木部会長：この件についていかがか。何もなければ、当初の予定通り5月13日に開催するとの意見が多く、運営部会としても次回の区民会議で結果について報告したい。次に、1月30日に会合を行った11名の委員の協力による報告会実施準備会について、事務局から説明をお願いしたい。

事務局：内容については資料2に示した。報告会は5月13日に中原市民館で午後0時開場、午後4時までを予定し、総合司会を反町委員にお願いする。当日の構成及び担当については、オープニングコンサート（富士通ブラスバンドを予定）を稲富委員、区民会議による基調報告及び委員による振り返り（区民会議委員）を鈴木委員、基調講演（川崎フロンターレ 天野春果氏を予定）を鈴木委員、エンディングコンサート（区内のオーケストラを予定するも困難とのこと）を松本委員にお願いし予定している。また、展示として「まちフォトコンテストの優秀作品」「マナーアップポスターコンテスト優秀作品」「中原区の製品、名産」「区制40周年記念写真集」「区の統計資料」などを予定し、体験可能なものも設置したいと考えている。担当は、板倉委員、寺岡委員、村山委員である。手話、要約筆記、保育も用意する予定であり、3月5日に第3回報告会実施準備会の会合を行い、実施内容、時間、会場の配置を含めて詰めていきたい。

鈴木部会長：おおよその段取りも決まり、それぞれの役割についても委員が担当するなど区民会議全員により進めるなど手作り感を出していきたい。今後は、時間や会場、展示の中身などを細部

にわたり詰めていく。

川連委員：プレーメン通りのエコバックも入っているが、なぜ展示するのか物品の選定について検討が必要である。また、区民会議委員の中には自身に関わる団体もあり、そこを通じて話を進めることも可能である。

松本委員：区内のオーケストラが難しいということで、エンディングコンサートについては、コンサートにこだわらなくてもいいのでは。地元で活躍している子どもたちによるダンスなども、テーマである「世代をこえて人がつながるなかはら 未来に夢と希望を託して」に合っていると考えるが。

鈴木部会長：子どもが多く参加してくれることはいいことである。事務局と子ども支援ネットワークなどを通じて当たってもらおう。こうした内容を含めて次回の区民会議に諮っていききたい。次に、第3期中原区区民会議報告書（案）について審議したい。事務局から説明をお願いしたい。

事務局：資料3に示している。報告書の形容は、第2期区民会議報告書と同様となる。目次を含め約30数ページを予定し、鈴木委員長のあいさつ、審議の流れや専門部会などの説明、第3期の「安全・安心のきずなづくりに向けて」「地域における子育て応援体制づくり」「中原区区制40周年を迎えて」のテーマの取組をそれぞれ6ページぐらいにまとめ、防災アンケートや今回の子育てアンケートも掲載していききたい。このスタイルにより作成し、次回の区民会議で報告書（案）として提案したい。提案後は、併せて概要版も作成していく。

鈴木部会長：これについて何か質問は。

川連委員：文字ばかりにならないようにできるだけ写真を入れる。

鈴木部会長：「区民会議だより」も資料編に掲載していいのでは。

板倉委員：次期区民会議への引き継ぎ事項などを載せる必要はないのか。

事務局：今期のテーマである課題に関する取組を掲載しまとめていくことにより、次期区民会議への引き継ぎとなると考える。

鈴木部会長：同じテーマであったとしても、課題としての視点が違うことにより色々な取組も見えてくる。前期の取組を参考に課題を考えていくことが引き継ぎとなる。第1期から区民会議委員をやっているが、物足りなさを感じ、引き続き同じ課題に取り組んでもいいのではということもあった。

松本委員：色々なテーマで課題解決に取り組んでいるが、人とのつながりという基本的な考え方が根底にあり、テーマは変わってもそのことは引き継がれている。

杉野委員：子育てアンケートに際しても、あいさつ運動などの取組があったから、色々な人と話しながら実施することができた。これも区民会議として引き継がれたことである。

鈴木部会長：引き継ぎ事項として明文化はされないが、取り組んできたことなどそのものが引き継ぎ事項として活かされている。報告書に関しては、このような内容で次回の区民会議に諮っていききたい。次に、その他として区民祭について少し審議したい。前回の区民会議でも結論が出ず、自分たちの活動の中で区民会議のPRとしてできることを行っていく。次期の区民会議で審議できるのであればやってもらおう。今期の区民会議では必ずしも結論を出す必要もないのではと考える。これについていかがか。（委員承認）

川連委員：区民会議をPRするのであれば、ウインドブレーカーなどによるユニフォームを考えてもいいのではないか。また、委員のつながりを深めていくために名簿に公募委員も所属等の記載

をお願いしたい。

鈴木部会長：区民会議はお互いのつながりを大事にしながら進めていくことが重要である。次の区民会議でも引き継いでほしい。その他連絡事項があれば事務局からお願いしたい。

事務局：3月9日の消防訓練の開催について報告したい。

（消防訓練の開催について報告）

鈴木部会長：以上で運営部会を終了する。